

銚子ロータリークラブ会報

第 3180 号 2022 年 8 月 31 日(水)発行



例会場 銚子商工会館 5 階大会議室 (銚子市三軒町 19-4)

TEL0479-23-0750 FAX0479-25-8789

Email d2790@choshi-rotary.club HP <https://www.choshi-rotary.club>

◇第 66 代会長 高瀬幸雄 ◇副会長 佐藤直子 ◇幹事 淵岡彰介

本日のプログラム

「消費税のインボイス制度について」

銚子税務署 副署長 邨瀬 貴之様

前回例会報告 (8 月 24 日)

点 鐘：高瀬幸雄会長

ロータリーソング：それでこそロータリー

ビジター紹介

(有)銚子海洋研究所 代表取締役 宮内 幸雄様
研修生 山西 里歩様

会長挨拶

先週関東近県中学生選抜野球大会が開催されました。参加いただいた会員の皆様お疲れ様でした。開会式においては始球式の大役を無事終えることが出来ました。

本日は銚子海洋研究所の宮内幸雄様に卓話をお願いしています。又、研修生の山西里歩さん銚子ロータリークラブによろこそ。ごゆっくりお過ごしください。

先週途中で終わった西條正博氏の講演内容を引き続きお話をさせていただきます。日本は 1940 年 (昭和 15 年) に国際ロータリーを脱退しますが、その経緯についてお話をさせていただきます。脱退翌年の 1941 年 (昭和 16 年) 12 月 8 日に真珠湾攻撃をしたわけです。その背景には 1925 年 (大正 14 年) ロータリー誕生から 5 年目に治安維持法が公布されましたが、その方向は一切の反体制運動の抑圧を狙い、思想・結社・運動の自由をはく奪し、国の方向に立ちはだかる者、あるいは変革しようとする者をことごとく排除し始めたようです。

そして 1933 年 (昭和 8 年) 3 月満州国を承認されないまま日本は国際連盟を脱退、そして世界から孤立していくことになりました。又、国内では 1935 年 (昭和 10 年) 8 月に陸軍内部で相

沢中佐が永田軍務局長を斬殺する事件が発生、翌年 1936 年 (昭和 11 年) 2 月 26 日青年将校が軍部クーデター (226 事件) を企て高橋是清蔵相等を殺害し、警視庁、朝日新聞社を襲撃しました。その後事件の首謀者は銃殺刑に処せられましたが、この暗殺事件以降の日本国の指導者層に不気味な暗い影を投げかけ、重大な決定に迷いを生じさせることになったと云われているようです。

世界のロータリークラブも日本のロータリークラブも解散を余儀なくされた背景は第二次世界大戦であることは明らかですが、他にも曲解に利用されたのが次の 2 点のこじつけがあったと言われているようです。

1. ロータリークラブはアメリカに本部を持っており、それぞれスパイ活動を行っている。
2. ロータリークラブの実態は、フリー・メーソンである。

フリー・メーソンとは、中世ヨーロッパで教会建築に活躍していた石工 (メーソン) の同業組合を母体として、18 世紀初めにイギリスで生まれ、世界主義的、人道主義的友愛組織で、一時は多くの知識人を集めたが、神秘的な儀式を行ったり、特殊な合図や符丁を使うという秘密主義のため、政治的、宗教的迫害を受けた歴史があり、近年は秘密結社的な色彩が濃いと云われているようです。

海外でも日本でも、ロータリークラブは最初、「手続要覧」も英語、ロータリーソングも英語、例会での会話も英語だったようです。入会資格も一業種一会員で、社会的、人格的に優れた人間と認められ、推薦されなければ会員に成れず、特殊な用語も使うので、そんなところが外面的に秘密主義、結社的に見えたようです。

1933年(昭和8年)京都では右傾団体の支部結成式がありその席上で「ロータリー排撃」の決議がなされ、その決議文が京都ロータリークラブ会長の石川芳次郎氏に手渡されたようです。そしてこの年の11月1日に国家社会党と称する政治団体から「ロータリーは国家思想に反するフリー・メーソンの外郭団体だ」と決めつけた書面が送られてきたようです。

その時、石川芳次郎京都ロータリークラブ会長と国家社会党支部長の間で例会では日の丸掲揚を行い、君が代を歌うことで話し合いが付き、1933年(昭和8年)12月6日第一例会から京都ロータリークラブから合唱が始まったようです。そしてそのことを日本中のロータリーに連絡したことが現在まで継続されているようです。そしてそれまで英語で歌っていたロータリーソングも日本語で歌おうということで、広く日本中から募集していた入選四編が1935年(昭和10年)の京都地区大会で発表され、その中の「奉仕の理想」や「我等の生業」は今も歌い続けられています。

1935年(昭和10年)2月9日にはロータリークラブの創始者であるポール・ハリス夫妻が来日し日本のロータリーにとっては大変喜ばしい年になりましたが、ロータリーに対するいやがらせや弾圧が露骨になってきたのもこの頃のようなようです。

そして国際ロータリーを脱退した1940年(昭和15年)は日本書紀に記載ある神武天皇即位2600年を記念し「紀元2600年祝賀式典」が盛大に挙行され、この時東京市内に押しかけた人の数は250万人。この日から5日間、日本全国は旗行列や提灯行列で沸きに沸いたようです。この時、数々の誤解や迫害と戦って理解を求め続けてきた日本のロータリーも、ついに刀折れ、矢尽きて、次々と国際ロータリーを離脱しクラブを解散したと話されています。

1949年(昭和24年)日本が国際ロータリークラブに復帰したわけですが、1940年の離脱から9年後の出来事です。復帰までの間例会を続けたクラブは日本全国で17クラブがあったようです。こんなことも早く復帰できた要因と言われています。

離脱してから今年で82年になりますが、この期間が長いのか短いのかは会員皆様の感じ方だと思いますが、私は日本の歴史から考えて見ると離脱はごく最近のことのように思えてしまいます。最後になりますが、西條正博氏はこんな言葉を残しています。

最近のロータリーは組織が大きくなりすぎて、ロ

ータリーのもう一つの基本「自分を磨く」ということが、少しおろそかになっているような気がすると言っています。

そして「弾圧に耐えたロータリー」「戦時下で自分の命の危険もかえりみず例会を続けたロータリー」「復活させた先輩ロータリアン」達の苦勞と情熱をこれからのロータリアンにも持ち続けてほしいと結んでおります。

8月15日の終戦記念日にこの記事を目にしました。先人たちの繋いできたロータリークラブの精神を大切に、そして魅力あるクラブを目指したいとの思いを強くしたことをお伝えし会長挨拶と致します。

幹事報告【活動計画書拝受】八日市場RC

1. 世界ポリオデー啓蒙イベントご協力をお願い
2. 米山クラブ委員長セミナーZOOMご案内
3. 風の便り Vol.8 No1 (通刊95号)
4. MCR レポート7月分
5. 米山月間資料送付先の確認
6. 米山学友会主催バーベキュー大会開催のご案内
7. 「コーディネーターニュース」2022年9月号
8. 第20回記念ロータリー全国囲碁大会のご案内…ガバナー事務所
9. 第46回RYLAセミナー実行委員ご推薦のお願い
…第8グループガバナー補佐
10. 第69回銚子市小中学校児童生徒・教職員科学作品展に係る特別賞の交付について(依頼)
…銚子市小中学校文化振興協会

【お知らせ】

- 地区ロータリー研修委員会からアンケートのご案内です。
クラブ活力度アンケート会員満足度アンケート紙での回答は、例会場後方に用紙がございます。
URLから回答も可能ですので是非ご活用下さい。
- 地区大会2日目千葉物産展へ出店協力をお願い



会員の記念日

入会記念日 上総 泰茂会員(8月21日)

ニコニコBOX

◇高瀬 幸雄会長

8月20日関東近県中学生選抜野球大会で始球式を努め無事終える事が出来ました。

◇熊澤 直紀会員

誕生日のお祝いありがとうございました。

卓 話

「銚子沖の鯨類と海洋環境を見つめて」
有)銚子海洋研究所 代表取締役 宮内幸雄様



「銚子の海とイルカ・クジラウォッチング」

銚子の海は利根川が運んできた栄養分が豊富なうえ、三陸沖から南下する親潮(千島海流)と伊豆諸島を北上する暖流の黒潮(日本海流)がぶつかり豊かな漁場を形成し、回遊性のイルカやクジラ達も、この豊富なエサとなる魚を求め銚子の海に集まってきます。

大多数のイルカやクジラは季節的な移動をする回遊性の哺乳類ですが、なかにはその地域から大きな移動をしない定住性のイルカ(スナメリ)もいます。世界では現在(2021年)90種類のイルカ・クジラが確認されています。

そのうち日本近海では、42種類のイルカ・クジラ類が確認されていますが、これまでの銚子沖で確認された鯨類は、日本近海に生息しているイルカ・クジラ類の半分以上にあたる24種類が確認されています。銚子のイルカ・クジラウォッチングはその遭遇種の多さから日本のみならず、世界でも有数のウォッチングスポットとなっております。一部の種にとって出産・育児の場にもなっています。

また鯨類とは別に鯨脚類のキタオットセイの母子連れも、1月～3月まではるかロシアカムチャッカ海域より越冬のために銚子の海にやってきます。キタオットセイのウォッチングが出来る国内唯一の海域でもあります。

このように海の生きもの達にとって、銚子の海がとても重要な海域になっていることがわかりま

す。

「SDGs「目標14」のゴールを目指して」

元は地元水族館で飼育技師として23年間過ごし、その後イルカクジラウォッチング事業実施を目的に(有)銚子海洋研究所を設立して今年(令和4年)で24年になります。これまで24年の間「海」と「野生生物」との出会いに明け暮れた日々を過ごしてきました。水族館と海、この47年間という年月は、生物達にまた大自然の「海」に生かして頂いていることを今実感しています。

2019年11月のホエールウォッチングで出会えたクジラ(ツチクジラ)の姿(頭部後方より胸ビレを囲むように太いロープを巻き付けた状態)が、あまりにもショックで、間違いなく彼らを苦しめている海の実情を見たとき、今度は海の為に、そこに暮らす生物達の為に何か出来ないか、私たちが出来ることから始めてみようということで、2020年8月に第1回実施となる「海洋ゴミ回収プロジェクト」を開始しました。月に1回、一般参加者を募り、ウォッチング船からゴミ類を回収するプロジェクトです。地球規模で問題となっている海洋ゴミを、まず目の前の海から少しでも、微力ですがプロジェクトを実行していきます。未来の子ども達に、いつまでも青い海を残す為にも、この活動を続けていきます。



今、イルカやクジラを頂点とした無数の海洋生物を取り巻く環境は地球規模の温暖化や沿岸域の水質汚染、海洋ゴミ類の増加等により、深刻な影響を与えています。私達人類は、これまでたくさんの恩恵を「海」から頂いてきました。これからも海への関心と親しみをもち続け、地球の環境と生命の営みを支える「海」の重要性を訴えていきたいと思えます。





・回収方法
ウォッチング船「フリッパー」で沖合へ出航し、網を使って回収



実際に回収したゴミ👍



振り返りの様子

ゴミ回収日には、小学生以上の親子を対象にゴミ回収参加者を募り、一緒に回収活動を実施
回収したゴミは弊社にて展示、及び廃棄

【出席報告】

会員総数 37名 出席計算 35名
出席 29名 欠席 6名
出席率 82.86%
欠席者：石毛君・村田君・佐藤君
吉原君・鈴木君・高橋宏明君

【M U】なし

【ニコニコ】

ニコニコBOX	¥11,000	計	¥ 177,000
スモールコイン	¥ —	計	¥ 7,055
米山BOX	¥ 2,950	計	¥ 9,220
希望の風	¥ —	計	¥ 43,600

次週（9月7日）プログラム
「IOWN 構想
-IOWN で変わる私たちの仕事と働き方-」
山本 肇会員
お弁当：大新（幕の内）

地球が丸く見える丘公園



アメリカディゴが咲いています。

駅前花壇



猛暑で枯れてしまい一部植え替えしました。

ロータリー憩いの森



百日紅

(2022/8/19 撮影：金島地域環境保全委員長)